

### 憲法第九条

#### 戦争の放棄

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

# 浜通り医療生協ニュース

2024年7・8月 第281号



発行 浜通り医療生活協同組合 編集 機関紙編集委員会  
 〒971-8151 いわき市小名浜岡小名字山ノ神40  
 組織部 92-3099 FAX 92-3105  
 ホームページ <https://www.hamadori-coop.jp>



### 私たちの現況

(2024年5月31日現在)

組合員数 14,128人  
 出資金総額 5億4,563万円  
 一人当たりの平均 35,713円

## 第46回 通常総代会

第3次  
 「中期計画」  
 「経営計画」

# 健康で住み続けられるまちづくりを 地域のみなさんと共に創意工夫をもって

2024年6月29日、第46回通常総代会をいわき新舞子ハイツにて開催しました



会場ではメモを取るなど熱心に聞き入る姿が見受けられました

第一部では、傍聴者含め一一五名の参加のもと、鈴木裕司総代、齋藤幸子総代を議長に選出した後、日本医療福祉生活協同組合連合会の今井好一常務理事による「組合員参加のあり方への提言」と題した記念講演が行われました。

この中で全国的課題になっている組合員担い手の高齢化、班会や支部行事に参加する男性組合員が少ないことなどについての他生協の機知にとんだ取組みなどが紹介されました。また、世界のどこでもやっていない生協の班会は極めて特徴的で、今希薄になっている人と人とのつながりをつくる最も効果的となるものとして自信をもって今後も維持・発展に取り組んでいけば組合員のニーズを充たすことになる等、これからの組合員活動に有意義となる講演でした。

第二部では五つの議案全てが賛成多数で採決。安齋秀男総代より総代会決議『もう沈黙や寡黙を美德としてはいけない！』が提案され、拍手をもって満場一致で採択されました。

### 理事長あいさつ

浜通り医療生活協同組合  
 理事長 菅家 新



先日、医療福祉生協に於ける組合員参加のあり方提言」が発表されました。くみんなで「健康づくり」や「たすけあい」の活動を発展させて、地域のつながりをひろげ組合員参加をより豊かに広げていきましょう！「医療福祉生協のいのちの憲章」にもとづくまちづくりをすすめていきましょう！（一部抜粋）組合員参加を考える場合に大切にしたい視点の一つとして「ともに学ぶ」ことの大切さを挙げています。

この「提言」は回答ではなく、各生協が考えるための材料を示しており、自分たちが取り組むための課題を見出していく内容になっています。したがって、この「提言」の学習を幅広く実施し、将来の「浜通り医療生協」を模索していきたいと思います。

現在、支部の空白地域である小名浜と平に支部を作ろうという動きが始まっています。焦らず可能性を追求して欲しいと思いますが、現在活動している支部や班活動については担い手づくりを意識的に継続して活動して欲しいと思います。

春休みに岡小名・湘南台地区で「子ども食堂」が行われました。単に子ども達へ食事を提供するだけでなく、自主的な学習の時間や集団遊び文化的な遊びを取り入れた企画でした。今後、子どもたち同士の成長などを見守る事ができる居場所づくりや、それに関わる保護者や地域のつながりが更に広がれば「たすけあい」の活動を発展させ地域のつながりをひろげていきましょうという提言に繋がるものと考えることが出来ます。

また、コロナの影響を受け中止が続いていた「健康まつり」の再開に向けて議論が始まりました。それらは私たちの生協活動に明るい光を射すものです。あせらずに進めていきましょう。

長引くコロナ禍、物価高騰、貧困・格差の拡大、気候危機、防衛費の増額、戦争、などと私たちの目指すまちづくりに反する事ばかりが進展していますが、このように厳しい社会情勢であるからこそ、私たちの活動の役割はますます重要なものとなってきていると言えます。

学習と活動の両輪で、生きがいと希望の持てる社会の実現のために奮闘していきましょう。組合員同士、豊かな協同をはかりながら、健康的で明るいまちづくりを実現させていきましょう。

# 第46回 通常総代会報告

## 議決された議案

**第1号議案** 二〇二三年度事業報告及び決算報告・剰余金処分並びに監査報告  
 國井専務理事が議案を一括提案した。

**第2号議案** 二〇二四年度事業計画・予算

**1、組合員活動**  
 (1) 各地域・地区の人口10%を目標にした仲間ふやしや担い手づくり、支部づくりに向けて取り組みます。

(2) 安定・継続した活動を維持するため、出資金目標を六億円に設定し、中期三年間で純増三、〇〇〇万円に取り組みます。

(3) 各地域・地区の他団体・グループとの連携強化のため、ネットワークづくりに向け取り組みます。

(4) 各地域・地区で求められる組合員活動や事業の実現に向け取り組みます。健康づくり、たまり場づくり、啓発活動、生活支援、よろず相談等。

(5) 平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組みます。

憲法改悪、社会保障システムの解体に断固反対します。

**2、医療・介護活動**  
 (1) 経営改善を強力にすす

め、経営基盤確立に向け取り組みます。

(2) 介護事業所の再編に取り組みます。

(3) 事業拡大に向け取り組みます。

(4) 管理体制の再編に向け取り組みます。

(5) 地域連携、医療、介護の連携に向け取り組みます。

(6) 在宅医療・介護・支援の強化に向け取り組みます。

(7) 医師・看護師をはじめとする職員の確保・育成に取り組みます。

(8) 社会福祉法人「虹の会」との更なる連携強化に向け取り組みます。

(9) 平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組みます。

## 経営計画

(二〇二四年～二〇二八年)

1、医福連や民医連の方針に沿って、進めて行きます。

2、必要利益確保に向けて、事業収益の拡大と事業利益確保のため、事業再編を含め、組織編成に取り組みます。

3、組合員拡大と継続した出資金増資活動の強化に取り組みます。

4、健全な経営を目指し、短期借入金返済計画の策定と実行に取り組みます。

5、全職員・組合員参加の開かれた経営をめざしていきます。

**第3号議案** 役員報酬決定の件

理事二七名、監事五名の報酬総額範囲を決定。総額範囲内における各役員報酬額、支給方法などについてはそれぞれ、理事会、監事会に一任。

**第4号議案** 役員選任の件

理事及び監事全員の任期満了に伴い、選任を実施。現任理事・監事の再任他、新任理事に二名就任。理事の遠藤利恵子氏、坂本すみ子氏が任期満了で退任となった。

**第5号議案** 議案決議効力発生の件

各議決に関して、誤字等修正すべき事項があった場合、提案の趣旨に反しない範囲で字句等の修正を行う事を理事会に一任。



議案採決の様子

## 二〇二三年度 仲間ふやし表彰

(支部・個人)

● 支部の部 (30人以上)

四倉支部  
江名支部

● 支部の部  
(自主目標2項目達成)

久世原・中山支部  
玉川支部

● 個人の部 (5人以上)

岡小名・湘南台支部  
● 個人の部 (5人以上)  
※敬称略 順不同  
柳原 清隆

四倉支部

鈴木 裕  
大和田 博  
渡辺 義郎  
本藤とし子

久世原・中山支部  
内郷・好間支部

常磐・遠野支部  
玉川支部

神白支部  
江名支部

泉支部

泉支部

白土 直美  
岡崎 邦子  
今泉千佳子  
酒井美津子  
白土 忠男

岡小名支部 齋藤 幸子  
勿来支部 国政 啓子  
栗ノックその他地域 岩佐 常子

山添 幸恵/藤原砂由利  
榎 秀子/原田こずえ  
藤原 清子/松野みどり  
蛭田 裕美/鬼山 陽子  
新妻 詢子/坂本 尚子  
渡邊麻依子/黒須 茂樹  
小林 順子/遠藤 実穂  
栗林 篤美/渡辺 杏里  
吉田 和枝/下藤 一行  
工藤 史雄/立石 淳子  
佐藤 志保/佐藤 賢人  
中村 文乃

馬場 勇孝  
鈴木 範子  
矢吹 淑子  
左近司愛子  
吉田 實  
佐藤 一郎  
関口多賀子  
白土 直美  
岡崎 邦子  
今泉千佳子  
酒井美津子  
白土 忠男

鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

菅家 新  
鈴木 英司  
本藤とし子  
長谷部 弘  
國井 勝義

## 退任理事挨拶



議案を提案する國井専務理事

## 遠藤利恵子氏

三〇年前、私の難病の治療をしてもらい感謝しています。これからも地域の頼りになる病院でいて欲しいです。

## 坂本すみ子氏

退職後、岡小名・湘南台支部の立ち上げから関わってきました。未来ある子供達の為子供食堂をこの先も続けて欲しいと思います。

## 第46回 総代会で選任された 理事・監事紹介

理事長	菅家 新	監事	工藤 史雄/松原 尚子
副理事長	鈴木 英司	新任	坂本 昭夫/酒井 勝雄
副理事長	本藤とし子		島田栄次郎/松原 恭祐
専務理事	長谷部 弘		遠藤 喜一
理事	阿部 直美/天野 ゆみ		
	石山 淳/岩井 眞美		
	遠藤 剛/大平 泰之		

第56期浜通り医療生活協同組合 損益計算書	
自 2023年4月1日～至 2024年3月31日	
単位：千円	
【経常損益】	
(事業損益の部)	
事業収益	1,966,240
事業費用	1,801,477
事業総剰余金	164,763
本部費	157,619
事業剰余金	7,144
(事業外損益の部)	
事業外収益	45,970
事業外費用	9,457
経常剰余金	43,657
【特別利益】	
特別利益	2,024
特別損失	1,790
税引前当期剰余金	43,891
法人税等	14,754
当期剰余金	29,137
前期繰越剰余金	1,418
当期末処分剰余金	30,555
上記のとおり報告いたします。	
2024年6月29日	
浜通り医療生活協同組合 理事長 菅家 新	

# 職場紹介 第10回 検査科

私たち検査科は検査技師4名・事務1名と少人数な職場です。

病院とクリニックでは担う業務もそれぞれ違います。普段から臨床検査技師ってどんな仕事をしているの？と聞かれることが多いので、今回は検査科の業務内容を詳しく紹介したいと思います。

業務は大きく分けると  
検体検査・生理機能検査  
に分かれています。

**検体検査** 患者さんから採取した血液や尿などを「検体」と言います。これらの成分を分析して体の状態を調べることをいいます。

**生理機能検査** 直接患者さんの体に触れて医療機器を使いながら行う検査のことです。

## 小窓の奥でひっそりと

クリニック受診時や健康診断の際に尿コップが渡された場合、トイレの小窓に提出頂くよう説明を受けた事があると思いますが、その小窓の奥でひっそりと検査しているのが私たち、臨床検査技師です。毎日たくさん尿



尿検査は多くの病気を発見できる検査です

と向き合い、尿糖・潜血・蛋白等の変化をチェックします。

膀胱炎などの時に尿を遠心分離(※1)し顕微鏡で見る尿沈渣検査や尿中にがん細胞がないかを調べる細胞診検査の提出検体の作成、糖尿病性腎症の早期発見のための尿中アルブミン検査なども実施しています。

## データのチェックと管理

クリニックでは他に糖尿病の患者さんの自己血糖測定器のデータチェックと管理、新しくインスリンを始められる方への自己血糖測定の実施法や機器の取り扱い、注意事項のご説明も私たち検査科で対応致します。



お預かりしたデータはすぐ医師へ届けます

また、睡眠時無呼吸症候群でCPAP(持続陽圧呼吸療法)を実施されている患者さんのデータ受取り、診察までの間に患者さんが記録してきたデータの書き出しを行っています。

## 迅速なデータ報告

病院の検体検査室では、外来・入院・健康診断での血液・尿検体を複数の機器を使用し分析を行い、迅速なデータ報告に努めています。至急の依頼には一般的な項目で採血から結果報告まで30分ほどで対応、糖尿病の患者さんの血糖・ヘモグロビンA1cでは検体到着後、最短5分で結果を報告しています。

この春より、コロナ抗原定量検査、肝炎検査も開始し、患者さんへ迅速な報告が出来るようになりました。また、安全な輸血を実施するための交差適合試験(※2)の実施・製剤



検体は慎重に扱います

管理などの輸血業務も検査技師の重要な仕事です。他にはH・ピロリの除菌判定のための尿素呼気試験も担当します。

## 不安を和らげることも大きな役割

病院の生理検査室では外来患者さんや健診の超音波検査(腹部・心臓・頸部・甲状腺等)や心電図、眼底、肺機能検査、ホルター心電図検査を担当しています。

私たちが患者さんと直接関わる業務でもあり、常に心掛けているのはスピーディで不安や不快な思いを与えない丁寧な対応です。検査という事で緊張されている方が多いですが、リラックスして受けていただける事を第一に対応しておりますので安心してお任せください。



眼底検査をしています

## 睡眠時無呼吸症候群

治療が必要かどうか、入院して実施する睡眠時無呼吸症候群の精密検査も検査科の担当です。

睡眠時にいびきをかき、呼吸が止まっている、昼間眠くなる等の症状が思い当たる場合はまず担当医に相談をし、簡易検査を受けてみることをお勧めします。

技師の仕事はこのように多岐にわたりますが、今後も皆様の健康づくりや治療に貢献できるように



技師の人数が不足しています。私たちと一緒に働きませんか？

医師や職員と力をあわせて励みたいと思います。

※1 強大な遠心力をかけることにより、その試料を構成する成分を分離または分離する方法

※2 輸血前に患者と輸血用血液製剤との適合性を確認する重要な検査



たくさんの線がついた機械を取り付けて検査を行います

### ☆☆読んでみてからクイズ281号☆☆

### 浄延寺にある格式高い門の建築様式は？

〇〇〇

クイズ当選者には、まちかど健康チェックで場所を提供していただいているマルトの商品券1,000円を抽選で5名に贈呈します。

みなさまのご応募お待ちしております。(当選時の宛先、ご住所をお忘れなく)

〆切は 2024年8月末日 消印有効  
当選発表は 283号にて

はがきは…  
971-8151  
いわき市小名浜岡小名字山ノ神40  
医療生協ニュース「281号」係  
電子メールは…  
info@hamadori-coop.jp  
題名を「281号クイズ応募」とお願いします

応募先

# 地域発信 あれこれ

## わがまちのおすすめ

### 第十回

#### 岡小名・湘南台支部

岡小名・湘南台支部は小名浜の岡小名地区と湘南台地区の二つの地域を活動地域とし浜通り医療生協の核となる小名浜生協病院の地元にあります。生活に必要な公共施設や商業施設、病院、学校なども近くにありとても便利な環境にあります。私たち支部で皆さんに紹介したい場所を選んでみました。



### 1 諏訪神社旧社

青い鳥居で有名な小名浜諏訪神社は元々、岡小名宮ノ作にありました。その事を伝える記念碑が小名浜第一中学校



健仁元年(一一二〇一年)現在の長野県の諏訪大社より御分霊を勧請し岡小名宮ノ作の地に創建した事が刻まれています。



現在の諏訪神社で行われている棒ささら

のふもとに立っています。毎年五月に行われる諏訪神社の例大祭では、お旅所祭が

### 2 岡小名公園



お囃子にのせて獅子が舞いました

旧址を正面にして行われ、岡小名地区子供会のお神輿を大麻(おおぬさ)でお祓いをしてもらいます。九月に催される例大祭夏祭では、五穀豊穣や無病息災を祈願して岡小名ささら保存会が「三匹獅子」と「棒ささら」の舞を奉納しています。



公園ではネモフィラが咲いていました

岡小名公園は住宅街の中にある、ブランコや鉄棒・ジャングルジム等のほかに野球も楽しめる大きな広場もあり、いつでも子供たちの元気な声が聞こえてきます。行政地区の役員さんや地域の方々

### 3 湘南台西公園



綺麗に手入れされている公園です

園内の花壇を手入れし季節毎に色とりどりの花を咲かせています。お花を眺めながらゆっくり休憩ができる東屋もあり、子供からお年寄りまで幅広い世代が楽しめる憩いの場となっています。



ここまで船の汽笛が聞こえてきます

公園からの展望が素晴らしく、小名浜の中心街、その先のアクアマリンや、ら・ら・ら・ミュウなどが一望でき、遠くは勿来方面や臨海工場まで見ることが出来ます。夏の風物詩の小名浜花火大会の時には

### 4 光寿山立松院 浄延寺



公園では「青春班」の人達がグラウンドゴルフを楽しんでいました

沿道に人が集まって、打ち上げ花火が上がるたびに大歓声もあがり賑やかな夏の夜になります。

岡小名地区の中心を通る鹿島街道から少し入ると、すぐ正面に見えるのが浄延寺。天正一〇年(一五八二)創建の由緒ある浄土宗の寺院です。岡小名・湘南台支部の班会(ほぐし班・毛糸遊び班)はこちらの一室をお借りして活動しており、地域の方たちには馴染み深い寺院でもあります。浄延寺の墓地内入口にある正門は「磐城十名門」の一つと言われてきた格式の高い四脚門作りの山門(※)です。



時代の波をくぐり抜けた立派な佇まい



ご本尊は阿弥陀如来。安置されている仏像は快慶作と伝えられています

※現在は墓地の正門として機能していますが、もともと本堂は墓地区画内にあり当時は山門としてありました。四脚門は日本の門の建築様式のひとつで、門柱の前後に控柱を二本ずつ左右合わせて四本支えを立てたもの。

往時岡小名で栄えた豪族馬上山家の屋敷門が移されたといわれています。

## 事業所のご案内

小名浜生協病院	☎ 53-4374
付属せいきょうクリニック	☎ 53-4372
介護医療院	☎ 53-4374
地域連携支援室	☎ 53-4374
在宅福祉センター	☎ 92-2400
訪問看護ステーションかもめ	☎ 53-5190
通所リハビリテーション	☎ 73-8760
デイサービスセンター岡小名	☎ 73-3900
ヘルパーステーション	☎ 92-2480
特別養護老人ホーム にじの郷	☎ 73-0266

